

省エネ？そんなもの関係ないもんね

……と言ってるように聞こえませんか？

夏場のネクタイはやめるべき

クールビズなんてどこ吹く風のJR東海

私たちの夏場のネクタイをやめるべきという主張に「そのような考えはない」という回答を繰り返すJR東海会社。世の中のクールビズに見られる省エネの動きに逆行し、「そんなの関係ないもんね」というふうに聞こえませんか。

昨年の猛暑を考えるとノーネクタイは必然

地球温暖化が叫ばれ、去年はそれを裏付けするような猛暑でした。日中の外気温が40度近くになる日などもあり、過酷な環境での乗務は、会社が考えているような甘いものではありませんでした。

浜岡原発停止で省エネをせまられる

東日本大震災での福島第1原発事故から、日本のエネルギー政策が見直されている現在、冷房温度や無駄な電気を使わない運動が展開されています。そこで働く人たちが少しでも働きやすくするためクールビズが実施されています。

JR東海も働きやすさを追求するのなら、まずはネクタイをはずすことです。

働きやすさは安全問題だ

猛暑の中の乗務や、車掌の上着着用は仕事の能率を下げています。冷房温度も引き上げられ、室内の駅業務も環境悪化は当然考えられます。様々な省エネを考えると、ネクタイ着用など時代遅れもはなはだしいと思います。

私たちは、省エネを推進するため

ノーネクタイを訴えます